

簡易仕様書

品 名 出入管理装置

型 式 WA-01/02

承認	検印	検印	作成

*** 目次 ***

1.	概要	1
2.	構成	1
2-1.	システム構成図	1
2-2.	機器構成	1
3.	機器の特徴・概要	3
3-1.	入退室の管理	3
3-2.	扉・電気錠の管理	3
3-3.	履歴の管理	3
3-4.	他の外部機器との連動	3
3-5.	その他	3
4.	系統図	4
4-1.	スタンドアロン	4
4-2.	システム全体における系統図	5
5.	改定履歴	6

1. 概要

本装置は、扉の入退室の管理を行うものである。出入口に設置するリーダーにより、操作者を認証し、入退室の許可/制限を判断して電気錠の施解錠を制御することが可能である。

また、操作履歴の保存を行い、管理用パソコンおよび管理用システムソフトにより、詳細な管理が可能である。

2. 構成

2-1. システム構成図

(1) スタンドアロン

- ・ 出入管理装置 1 台ごとに 1 ゲート (WA-01) もしくは 2 ゲート (WA-02) の出入管理が可能である。
- ・ 1 ゲートごとに入室側および退室側 1 台ずつ、計 2 台のリーダーが接続可能である。
- ・ 1 ゲートごとに操作表示器が 1 台接続可能である。

(2) システム全体

- ・ 管理用システムソフト (WSS-01A) を使用することにより、詳細な出入管理が可能である。
- ・ 1 台の管理用パソコンに対し、LAN 通信方式では 120 台まで接続・制御が可能である。

2-2. 機器構成

(1) 本体

1) 出入管理装置 WA-01/02

2) 1 台の WA-01/02 にて、1 ゲート/2 ゲートの管理が行えます。

(2) 接続リーダー

1) 非接触式 Fel iCa/MIFARE 対応カードリーダー VML-10G

WML-10(T)

WML-20(T)

WML-ES01

1 台の WA-01/02 にて、各ゲートの IN/OUT に 1 台ずつの計 2/4 台が接続可能です

(3) 接続生体認証機器

a. 手のひら静脈装置 (富士通製) SG-2110

b. 指静脈リーダー (美和ロック製) RDFV-S01

c. 手の甲静脈認証システム (SYNCHRO製) VP-II SZ

(4) 生体認証機器 I/F

a. バイオリーダー WU-10

b. VP-II SZ 用 I/F

(5) 対応錠種

1 台の WA-01/02 にて、1/2 台まで接続可能である。

1) 対応電気錠は美和ロック、ゴール、堀が接続可能となる。

2) 高見沢製フラッパーゲートを接続可能である。

3) 対応電磁式電気錠はロックマンジャパンが接続可能である。

- (6) 追加オプション品
 - 1) バッテリー (本体内蔵可能)
 - 2) 4万名対応オプション基板 (本体内蔵可能)
- (7) 管理用パソコンソフト
 - WSS-01A
 - Ws-s800

管理用パソコンとの通信は、LANにて接続されます。
1台の管理用パソコンに対してWA-01/02が120台まで接続が可能となる。
- (8) ハンディライター
 - ハンディライターを使用することにより、出入管理装置の各種設定・個人データの登録・削除が可能である。

3. 機器の特徴・概要

3-1. 入退室の管理

- (1) 個人コード
 - ・個人を識別するコードは1～20桁まで、任意の桁数設定が可能である。
- (2) 管理人員
 - ・個人コード1～12桁の場合は最大5,000名の登録が可能である。
 - ・個人コード13～20桁の場合は最大4,000名の登録が可能である。
 - ※4万名オプション基板を実装することで
 - 個人コード1～12桁の場合は最大40,000名まで登録が可能である。
 - 個人コード13～20桁の場合は最大30,000名まで登録が可能である。
- (3) 入退室時間制限機能
- (4) 休日設定機能
- (5) 有効期限チェック機能
- (6) グローバルアンチパス機能
- (7) ルートチェック機能
- (8) ツーパーソン機能
- (9) フラッパーゲート制御機能
- (10) 禁止カード設定
- (11) リーダー読取禁止機能
- (12) 個人ごとに以下の照合操作の可/不可の設定が可能である。
 - 1) アンチパスフリーの設定
 - 2) 警備解除禁止フラグの設定
 - 3) 読取禁止フリーの設定
 - 4) 監視カードフラグの設定

3-2. 扉・電気錠の管理

- (1) 動作モードの選択
 - 1) モード1：自動施錠モード
 - 2) モード2：繰返し施解錠モード
 - 3) モード4：警備モード
 - 4) モード5：インターロックモード
- (2) 連続解錠時間設定機能
- (3) 警報機能
 - 1) 開扉警報
 - 2) コジアケ警報
 - 3) 解錠不良警報
 - 4) 施錠不良警報

3-3. 履歴の管理

- (1) データの保存件数6,000件
- (2) データの参照

3-4. 他の外部機器との連動

- (1) 警報出力
- (2) 警備セット
- (3) 一斉解錠入力
- (4) 読取禁止入力

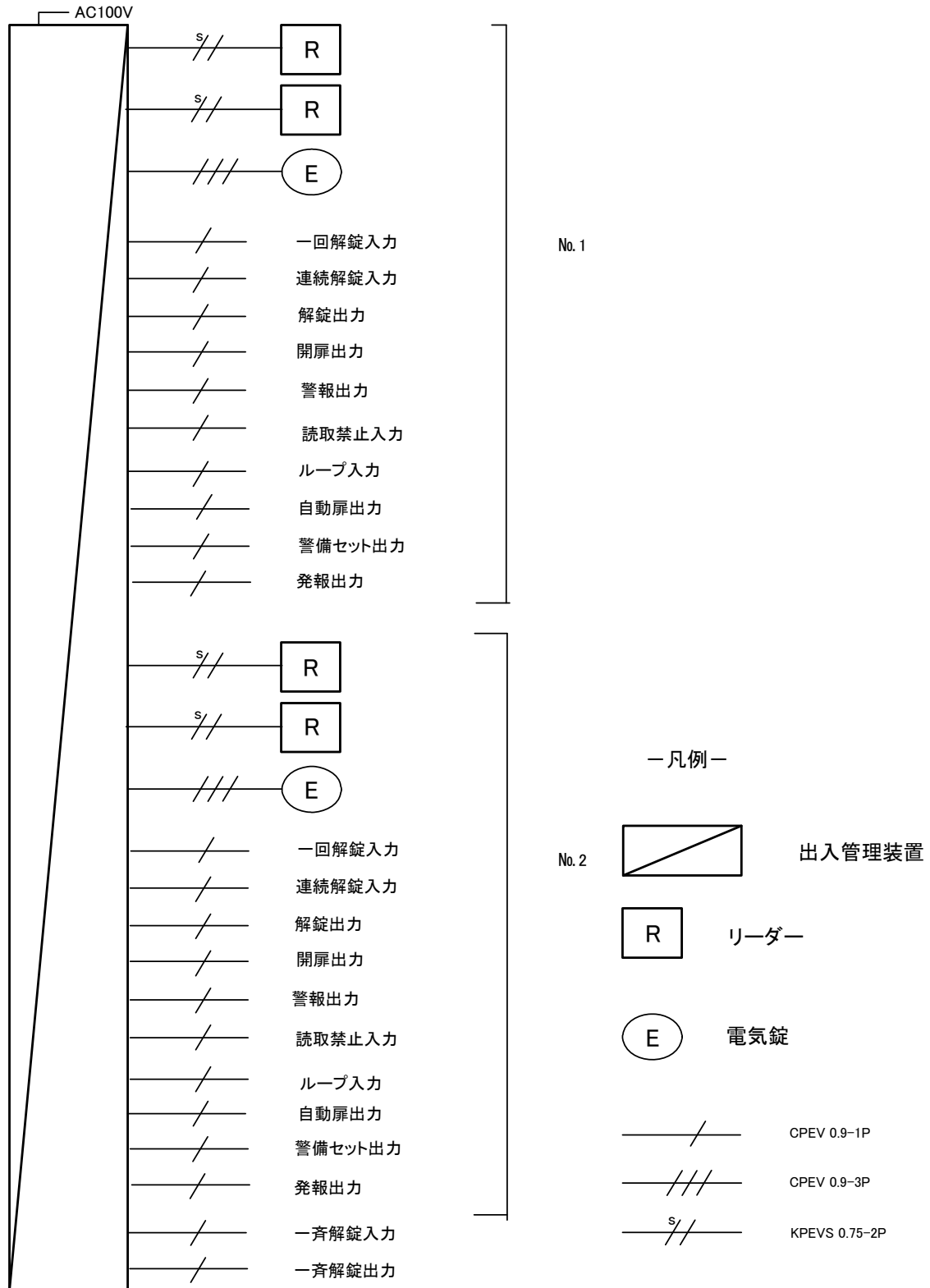
3-5. その他

- (1) 保守カウンター
- (2) バッテリー

4. 系統図

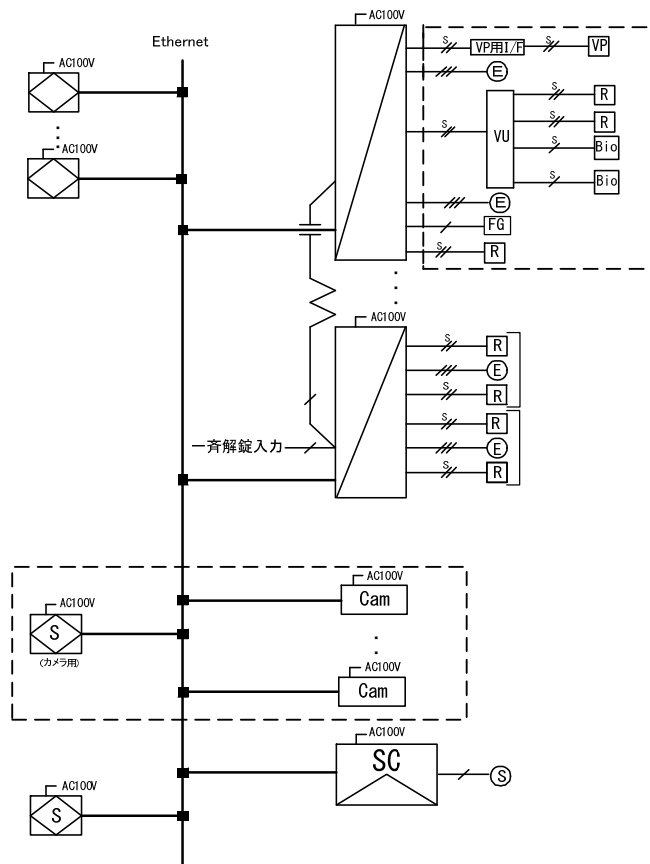
4-1. スタンドアロン

本装置は、2ゲート（WA-02）の管理を行うことが可能である。下図に本装置のスタンドアロンにおける系統を示す。



注) フラッパーゲート接続時にはループ入力をご使用ください。

4-2. システム全体における系統図



※点線枠内はオプションになります

— 凡例 —

管理用パソコン 収集用パソコン	サーバー用パソコン サーバー	カメラ用サーバー (カメラ用)	KPEVS 0.75-2P
出入管理装置	バイオリーダーV/F	ネットワークカメラ	手のひら静脈装置(富士通製) KPEVS 0.75-1P 指静脈リーダー(美和ロック製) KPEVS 0.75-1P
センサー監視盤	VP-II MJ用V/Fユニット	フラップバゲート	手の甲静脈認証システム
手のひら静脈装置(富士通製) 指静脈リーダー(美和ロック製)	電気錠	CPEV 0.9-1P	CPEV 0.9-3P
Bid	センサー	UTP(カテゴリー5)	USB
	カードリーダー	HUB	

※ 出入管理装置、センサー監視盤は合計120台まで接続可能である。

5. 改定履歴

図番	内容	備考
S06015-02-09325	初版	
S06015-02-14704	廃盤品削除、 (VR-10A, VM-10A, VL-10A) 製品追記 (VML-10G, WML-10 (T), WML-20 (T), WML-ES01)	
S06015-02-15227	P2. 電磁錠の記載削除 (美和ロック)	
S06015-02-15312	WSS-01→WSS-01A 旧機器削除 (WM-10、WM-20 (T-K、 -K)、WL-ES01、WL-10、WL-20 (T-K、 -K)、WL-30) FacePass, 指静脈装置、虹彩カメ ラ記載削除 ソフト追加、WSS-01A, Ws-s800 3-2扉・電気錠の管理 モードの 追記 系統図修正	リーダー→リーダー バッテリー→バッテリー ハンディライター→ ハンディーライター センサー→センサー カウンタ→カウンター サーバ→サーバー カウンタ→カウンター

- ・ARTロゴは、株式会社アートの登録商標である。
- ・Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標である。
- ・Intel、Pentiumはアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションおよび子会社の登録商標または商標である。
- ・その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標である。